

2-3 試験研究機関における調査研究

(平成23年度)

機関名	担当課	研究テーマ
府立公衆衛生研究所	感染症部 細菌課 ウイルス課 衛生化学部 食品化学課 薬事指導課 生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管感染症および類似疾患における細菌学的研究 ・細菌性呼吸器感染症に関する調査研究 ・結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究 ・細菌性食中毒に関する研究 ・食中毒原因物質としてのノロウイルスに関する研究 ・食品内で産生される細菌毒素に関する研究 ・真菌及び魚介毒に関する研究 ・衛生動物を介する感染症に関する研究 ・食品添加物等に関する衛生学的研究 ・食品中の残留農薬に関する研究 ・食品中及び母乳に残留する微量有害物質に関する研究 ・内分泌かく乱化学物質に関する研究 ・遺伝子組換え食品および特定原材料の検出法開発に関する研究 ・生薬・漢方製剤に関する研究 ・医薬品等の品質確保及び健康被害防止に関する研究 ・化粧品に配合されるホルムアルデヒドドナー型防腐剤に関する研究 ・水道源・浄水における未規制有害物質に関する調査研究 ・環境微生物に関する調査研究 ・生活排水等の効率的な処理方法に関する調査研究 ・環境放射能および環境放射線の測定 ・室内・家庭環境における有害因子の健康影響評価に関する調査研究 ・家庭用品の安全性に関する調査研究
環境農林水産総合研究所	環境情報部 環境研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・PM_{2.5}と光化学オキシダントの汚染特性の解明に関する研究 ・PM_{2.5}汚染の実態解明と発生源寄与評価に関する研究 ・ライダー観測データ及び大気観測人工衛星データを用いた大気環境の調査研究 ・浮遊粒子状物質の発生源や挙動に関する研究 ・環境大気中の有害化学物質に関する調査研究 ・化学物質環境実態調査 ・有機フッ素化合物の環境負荷メカニズムの解明とその排出抑制に関する研究 ・廃棄物試料中のPOP等の分析法開発及び実態調査。 ・酸性沈着の実態と植生への影響に関する調査研究 ・木質材による環境浄化に関する調査研究 ・スギ・ヒノキ花粉発生源地域推定事業 ・森林資源モニタリング調査 ・間伐等実施林分モニタリング調査 ・野生シカ生息現況調査 ・野生イノシシ被害対策調査 ・野生動物保護管理のための将来予測および意志決定支援システムの構築に関する研究 ・特産花きの露地・簡易施設を活用した省エネルギー周年生産体系の確立 ・可視光応答型光触媒の廃棄物埋立処分場浸出水浄化技術への応用 ・管理型廃棄物最終処分場の浸出水調整池における自然発生的anammox反応を利用した窒素低減技術に関する研究 ・大阪エコ農産物および直売所での農産物の安全・安心確保に向けた残留農薬検査 ・農薬残留対策調査事業（環境省事業） ・農薬残留確認調査事業 ・地域飼料資源を活用したTMRの飼料評価、品質安定技術および低コスト化技術の開発 ・豆腐粕単体での高密度乳酸発酵達成と乳質改善等効果の付与 ・食品製造副産物の給与実証等による飼料評価

機 関 名	担 当 課	研 究 テ ー マ
環境農林水産 総合研究所	食の安全研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・物理的防除を核とした病害虫制御技術の確立 ・特産果樹における病害虫の効率的防除技術の確立 ・施設園芸作業の省力・軽労化アシストシステムの開発 ・大阪エコ水稲栽培における効果的な栽培管理技術の開発・実証 ・害虫の光応答メカニズムの解明と高度利用技術の開発 ・青果物、種子および食肉製品へのガスプラズマ殺菌の実用性の検証 ・土壌有害化学物質のリスク管理措置の検証 ・リン酸減肥基準の策定 ・土壌由来温室効果ガス計測・抑制技術実証普及事業 ・密度は高く、収穫は長く一中空構造栽培槽で実現する「勝てる」イチゴ ・既存の自然換気型温室に利用可能な簡易設置型パッドアンドファン冷房の開発 ・地域循環を目指した豚ふん堆肥炭化物からのリン・カリウム回収技術と環境保全型農業資材の開発 ・主要野菜の栽培に適した有機質肥料活用型養液栽培技術の実用化 ・硝酸塩のリスク管理の推進事業 ・高温多湿期の施設葉菜類への株元送風換気による病害生理障害の一石二鳥抑制技術の開発 ・有機質肥料の連用を前提とした特産野菜の施肥基準策定 ・水ナス半促成栽培における省エネ加温栽培技術の確立 ・コンポスト施用の安全性と有効性の微生物学的評価法の確立 ・水稻の減農薬栽培に向けた除草剤の防除効果比較 ・室内緑化に資する要素技術の開発
	水産研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・浅海定線調査 ・気象・海象の定置観測 ・大阪湾漁場水質監視調査 ・沿岸海域の栄養塩管理によるノリ色落ち対策 ・赤潮発生状況調査 ・有毒・有害プランクトン発生監視調査 ・大阪湾の植物プランクトンの季節変動とその要因 ・生物モニタリング調査 ・都市河川河口域の環境動態と稚アユの大量遡上復活に関する研究 ・人工干潟の生物保育能調査 ・海産バイオマス利用による死の海再生の実証研究 ・水辺環境と水生生物保全・再生に関する調査研究 ・希少魚保護増殖試験 ・淡水生物増養殖試験 ・安威川魚類資源保全対策事業 ・イタセンバラ保護増殖試験 ・庭窪ワンドタナゴ類仔稚魚調査 ・緊急雇用創出基金事業「淀川城北ワンド群外来水生生物駆除作戦」 ・新しい公共支援事業「天然記念物イタセンバラが棲む淀川支援事業」

機 関 名	担 当 課	研 究 テ ー マ
府立産業技術 総合研究所	機械金属部	<ul style="list-style-type: none"> ・摩擦攪拌接合による鋼と高強度アルミニウム合金接合材のプレス成形性 ・溶湯法によるアルミニウム合金の複合化技術に関する研究 ・低温度で鋳造する金型重鋳造の革新的生産技術開発による高強度薄肉鋳物の実現 ・電折法による白金使用量を大幅に低減した水素製造電極の作製 ・低密度の晶出を利用した引け巣のない軽量鋳造材料の開発 ・電析法による省資源対応型高触媒能電極の開発
	情報電子部	<ul style="list-style-type: none"> ・三次元構造を有する低コスト・高性能なフレキシブル有機トランジスタの開発 ・音環境を考慮した気づきやすい音の検討 ・建築内装材の静電気帯電現象に関する検討 ・褥瘡予防を目的としたクッション材の機械的特性の解析 ・輸送包装試験の高精度化および高効率化
	化学環境部	<ul style="list-style-type: none"> ・機能性ポリマーコロイドによるマイクロレンズ型有機 EL 素子の実現 ・薄膜白色光源用電界発光型インクの開発 ・高効率有機薄膜太陽電池のプリンタブル量産化基盤技術の開発 ・カーボンナノチューブを用いた高熱伝導性複合材料の開発 ・リサイクル分野で利用可能な易剥離粘着剤の開発 ・熱可逆性リサイクル材料の開発 ・高分子材料の寿命予測および老化度の評価の検討 ・銀ナノ粒子を用いた持続的抗菌性付与技術の開発 ・バイオコークス原料の配合比決定に関する研究 ・家畜排泄物の炭化物を用いた燃料法の検討 ・ポリ酸を用いた水溶性環境調和型触媒の開発 ・有害化学物質使用規制に関する研究（その 6） - 規制有機化合物分析における精度管理 -
	皮革試験所	<ul style="list-style-type: none"> ・環境対応革実用化研究